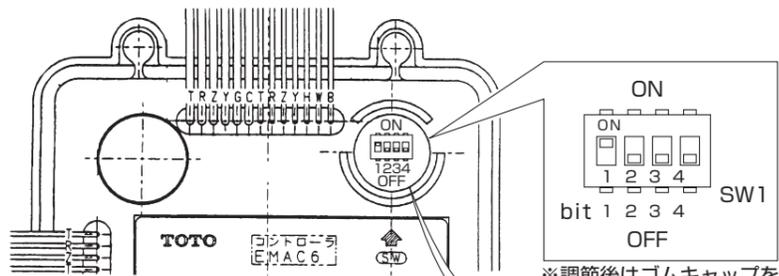


信号装置の設定

工事出荷時点で設定していますので、通常は調整する必要はありません。設定変更が必要な場合は次の要領で行ってください。

■コントローラー (SW) 部のゴムキャップを開けスイッチで設定します。



■ SW 1 : 設定スイッチ

※工場出荷時は次のように設定しています。

- ・ bit1 (ON) 自動洗浄あり
- ・ bit2 (OFF) 大/小判別時間120秒

bit1 自動洗浄あり・なしの変更

●自動洗浄は、工場出荷時は「あり」になっています。必要に応じて切り替えてください。

1. コントローラーの右側のゴムキャップを外す。
 2. 精密ドライバーなどで1番のスイッチをOFF側に切り替える。
- ※掃除モードにすることによって自動洗浄オフの状態にすることもできます。(ただし押ボタン洗浄のみ可能で、洗浄した場合自動洗浄オンの状態に復帰します。また洗浄しなかった場合10分で自動洗浄オンになります)

bit2 大/小判別時間 (90秒・120秒) の変更

●大小判別時間は、工場出荷時は「120秒」になっています。(人体を感知している時間が120秒を超えた場合「大」と判定し、大洗浄の水量を流します。120秒以内の場合「小」と判定し、小洗浄の水量を流します) 必要に応じて切り替えてください。判定時間は90秒と120秒の2種類です。

1. コントローラーの右側のゴムキャップを外す。
2. 精密ドライバーなどで2番のスイッチをON側に切り替える。

試 運 転

①電源コードのプラグをコンセントに差し込む前に通水し、給水連結管と給水ホース、ならびにその他の接続部において水漏れがないことを確認する。

②電源コードのプラグをコンセントに差し込む。
※電源コードのプラグを差し込んでから10秒後にセンサーは壁の位置を記憶します。(通電直後のみ)

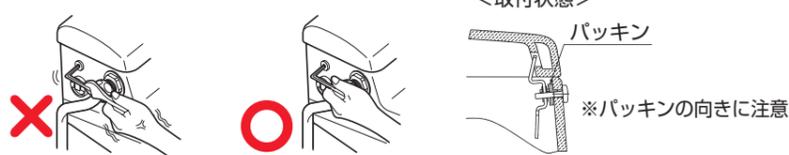
③設定時間で大/小洗浄が動作することを確認する。
・自動洗浄………人体検知センサーに設定時間(15秒+120または15秒+90秒)以内と以上 感知させ退けたとき
・洗浄操作ボタン…同様に感知させボタンを押したとき

④掃除モードによる洗浄一時停止が動作することを確認する。
・洗浄操作ボタンを3秒以上押すと押ボタン周囲の表示灯が点灯から点滅に変わり、水が流れないこと。(1回洗浄後10分間自動洗浄停止) また、10分以内でボタンを再度押すことにより、点滅から点灯に変わり通常どおり水が流れることを確認します。

△注意 ・バルブユニットに接続しているメインの止水栓は全開状態になっていることを確認する
・現場の給水圧が高い場合、給水音が高くなる場合があるので、その場合は止水栓を絞って調整する
(このときに便器が確実にサイホンを起こすことを確認ください)

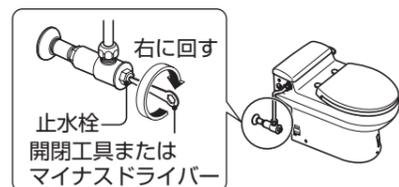
⑤試運転確認後、便器の上ふたを取り付けて完了。

△注意 上ふた固定ボルトを締め過ぎないようにする
陶器が破損するおそれがあります。



給水フィルターの掃除

●洗浄の水勢が弱くなったと感じたら、給水フィルターの掃除を行ってください。

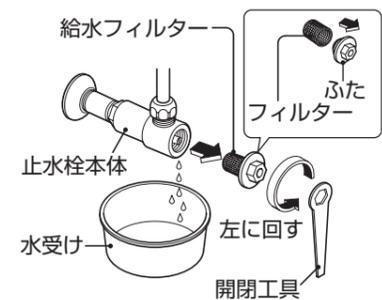


1. 止水栓を閉めて給水を止める

●止水栓を付属の開閉工具で閉めてください。

△注意

⊘ 止水栓を開けたままで、給水フィルターを外さない
禁止 水が噴き出します。



2. 給水フィルターを外す

●開閉工具でフィルターのふたを外します。
●フィルターと一緒に外れます。

3. 掃除をする

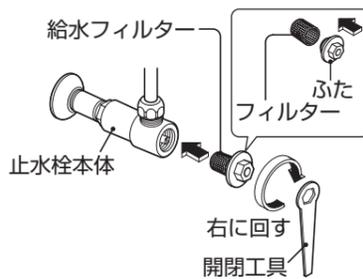
●フィルターを取り外し、網目に詰まったゴミを水洗いして取り除いてください。

アドバイス 1

※小さいごみは、歯ブラシなどを使って、確実に取り除いてください。
※止水栓本体の中のごみも、綿棒などで取り除いてください。

アドバイス 1

フィルターの掃除
●洗剤は使わず水洗いしてください。
●フィルターに無理な力を加えないでください。変形の原因になります。
●フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。



4. 給水フィルターを取り付ける

●元のように組み込み、開閉工具でフィルターふたを締めてください。

△注意

⊘ 給水フィルターは確実に締める
確実に締めないと水漏れの原因になり
必ず実行 ます。



5. 止水栓を開ける

●止水栓を開閉工具で開けてください。
※止水栓部から水漏れしていないか確認してください。